

関西広域連合環境率先行動計画 [本部事務局・議会事務局] に基づく取組結果について

関西広域連合本部事務局・議会事務局の取組について、令和元年度及び令和2年度の結果は次のとおりです。

(1) 電気使用による温室効果ガス排出量

【目標】

2018年度(平成30年度)を基準年度とし、2023年度(令和5年度)までに5%削減を目標に取り組む。

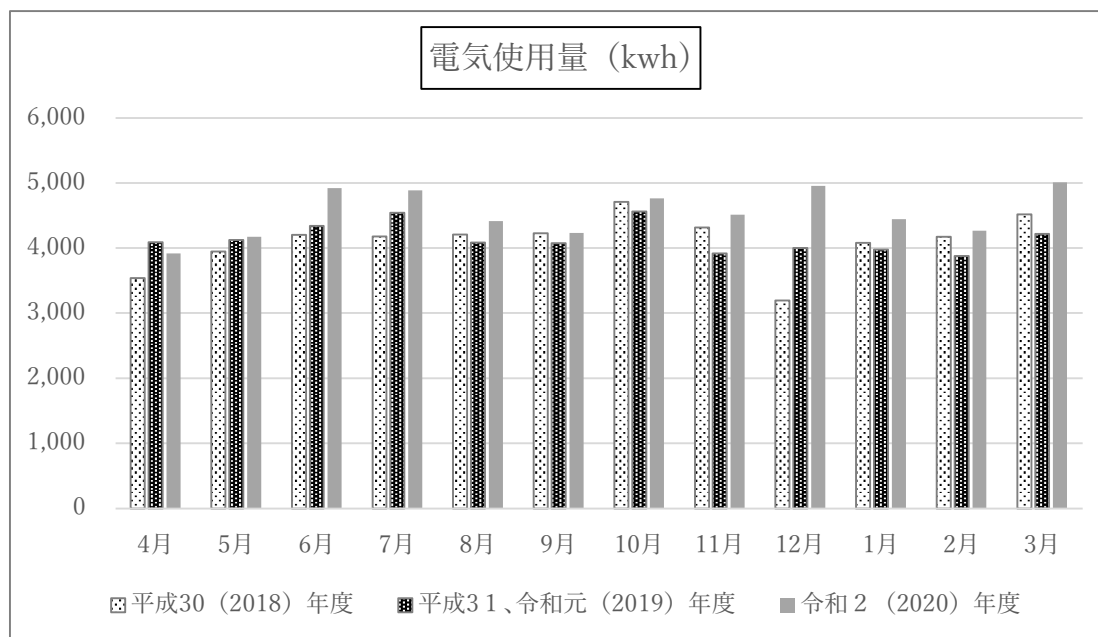
	基準	目標	実績				
	2018 (H30)	2023 (R5)	2019 (H31/R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
温室効果ガス排出量 (kg-CO ₂)削減率	24,056	5%削減	+1%	+10.5%			
[排出量(kg-CO ₂)]		[22,853]	[24,304]	[26,597]			
電力使用量(KWH)	49,295	46,830	49,803	54,503			

※電気の排出係数については、平成30年度の代替値(0.488kg-CO₂)を用いて設定

【実績】

令和元年度は、基準年度と比較すると1%の増加となりました。削減に向け取り組みましたが広域計画改定に伴う業務量の増加等に伴って、わずかに電気使用量が増加したと考えられます。

令和2年度は、基準年度と比較すると10.5%の増加となりました。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として換気が有効とされていますが、当事務所が入居する施設は窓を解放することが出来ず、空気を循環させるために空調を常時稼働させたことが主な要因であると考えられます。



(2) コピー用紙購入量

【目標】

2018年度(平成30年度)を基準年度とし、基準年度以下を毎年度の目標とする。

ただし、広域計画の改定年度においては、業務量増加に伴ってコピー用紙購入量が増加することを考慮して、今後の改定年度の目標については直近の改定年度の令和元年度以下とする。

	基準	目標		実績				
	2018 (H30)	通常 年度	広域計画 策定年度	2019 (H31/R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
用紙購入量 (千枚)	1,073	基準年度 以下	令和元年度 以下	1,113	802.5			
対基準年度比				+3.8%	△25.1%			
広域計画改定年度				該当			該当	

<参考> 広域計画改定年度の用紙購入実績

・平成28年度 1,722,500枚 ・令和元年度 1,113,000枚

(※) 広域計画期間は3年間であるため、令和元年、令和4年…と3年毎に改定作業が発生

【実績】

令和元年度は、広域計画改定に伴う業務量の増加等に伴い、前年度と比較すると3.8%の増加となりました。ただし、前回の広域計画改定年度(平成28年度)と比較すると35.4%削減しました。

令和2年度は、基準年度と比較すると25.1%削減となりました。コピー用紙使用量の削減に向けた取組効果もありますが、大幅な減少の理由としては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、会議の開催中止やWEBで実施したことにより紙での資料配付からデータでの資料配付となったこと、中止せざるをえなかった事業があることなどが影響していると考えられます。

